

チャレンジカントリークラフト 6/8



自宅で使える小物作りを

子どもたちに工作を楽しんでもらおうと「チャレンジカントリークラフト」が国際文化会館で開催されました。参加した子どもたちは、家の形をしたキーケース作りに挑戦。犬や猫、小鳥のモチーフに専用の絵の具で色を塗り、顔を

描き入れると「かわいい」と笑みがこぼれました。筆を使って、家の壁や屋根にも模様を描き、最後に鍵をかけるフックを取り付けると、動物たちの表情に個性が光る作品が出来上がりました。



1



2



3

- 1 手元をよく見て
- 2 お気に入りの色を使って
- 3 犬が出迎えるキーケースが完成



海外の強豪選手も参加

TAP JAPAN OPEN 5/28~6/1



迫力ある試合が繰り広げられる

アジアでは初となる立位テニスの国際大会「TAP JAPAN OPEN」が重兵衛スポーツフィールド中台テニスコートで行われました。車いすテニスとは違い、足に障がいのある人だけでなく、手や腕、体幹機能に障がいのある人もプレーできる立位テニス。障がいに応じたプレースタイルで鋭いサーブや強烈なショットを披露していました。

宗吾霊堂紫陽花まつり 6/1~22



7,000株が梅雨空に彩りを添える

美しい花々を楽しんでもらおうと「宗吾霊堂紫陽花まつり」が開催されました。大本堂裏手にあるあじさい園を飾ったのは、ガクアジサイや柏葉アジサイなど約7,000株のアジサイ。青や白、淡い紫といった色とりどりの花が咲き誇り、訪れた人たちを楽しませていました。また、期間中の日曜日には、箏や尺八、二胡の演奏会も行われ、優雅な音色が会場に花を添えていました。



花と緑に囲まれて



成田スカイシリーズ 6/7



プロの選手に野球少年たちも夢中

「成田スカイシリーズ」として、プロ野球イースタン・リーグの公式戦「千葉ロッテマリーンズ対北海道日本ハムファイターズ」がナスパ・スタジアムで行われました。会場には試合を一目見ようと詰めかけた大勢の観客が。市内の

チームに所属する野球少年たちの姿も見られ、プロの選手による気迫あふれるプレーに目を輝かせていました。試合はマリーンズが後半に追い上げるもあと一歩及ばず惜敗。スタンドからは健闘をたたえる拍手が送られました。



- 1 プロのプレーを夢中で観戦する子どもたち
- 2 選手たちによるファンサービスに大喜び
- 3 白熱した攻防が繰り広げられる

印旛地区小学校陸上競技大会 6/5

大会記録に歓声も

本市のほか佐倉市や印西市など、それぞれの地区から小学校の5・6年生が参加する「印旛地区小学校陸上競技大会」が重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場で開催されました。リレーやハードル、100メートル走などのトラック競技や走り幅跳びなどのフィールド競技に挑んだ選手たち。大会記録が出ると、会場からは拍手と歓声が湧き上がりました。



大きくジャンプ



リズムに乗って軽やかに

やさしいヒップホップダンス 6/8



全身で表現する楽しさを

音楽に合わせて表現する楽しさを知ってもらおうと「やさしいヒップホップダンス」が中央公民館で開催されました。参加者は講師の動きに合わせて、体を低く落とすダウンや、四角形のステップを踏むボックスなど、ダンスの基本的な動きに挑戦。初めての動きに苦戦しながらも、練習を繰り返すうちにリズムに乗って動けるようになり、最後には元気いっぱい笑顔で1曲を踊りきりました。